

## 会員証授与

上石 勲（首都圏レジリエンス研究センター 副センター長／サブプロ（a）統括）

皆さま、お疲れさまでした。首都圏レジリエンスのデータ活用協議会のお世話をしているサブプロ（a）の上石と申します。田村先生と一緒に統括を務めています。

これから、データ活用協議会への参加を申し込んでくださった方に会員証をお渡しします。図表 1 のように、サブプロ（a）（b）（c）が連結してデータ活用協議会を執り行っています。昨年度は第 1 号ということで東京ガスさんに会員証をお渡ししました（図表 2）。昨年度に引き続き、今年度は 35 企業、6 団体、3 自治体、その他 1 団体から、データ活用の推進や企業の BCP に関わる相談等を受け



ています（図表 3）。そして個人会員に関しては 12 名の方に、イベントのお知らせや情報共有をさせていただいています。会員サービスとして、今回の北海道の地震でも会員に向けて情報発信をしている状況ですので、ぜひ皆さまにご参加いただければと思います。

今年度は多くの企業、団体、自治体、個人の方に会員証をお渡しすることになりました。本日は、代表して東京海上日動コンサルティング株式会社の林様にお受け取りいただきます。

### デ活の会員への参画承認手続き状況

- 昨年度末に認定・会員第一号 東京ガス 株式会社
- **会員（企業・団体）**
  - 企業：35社
  - 団体：6団体
  - 自治体：3自治体
  - その他：1 団体→データ利活用の推進、BCPに係るご相談
- **会員（個人）12名**  
→デ活イベントへの参画、情報共有

会員サービス  
例：北海道 胆振地方東部地震において、  
会員向けに情報発信

3